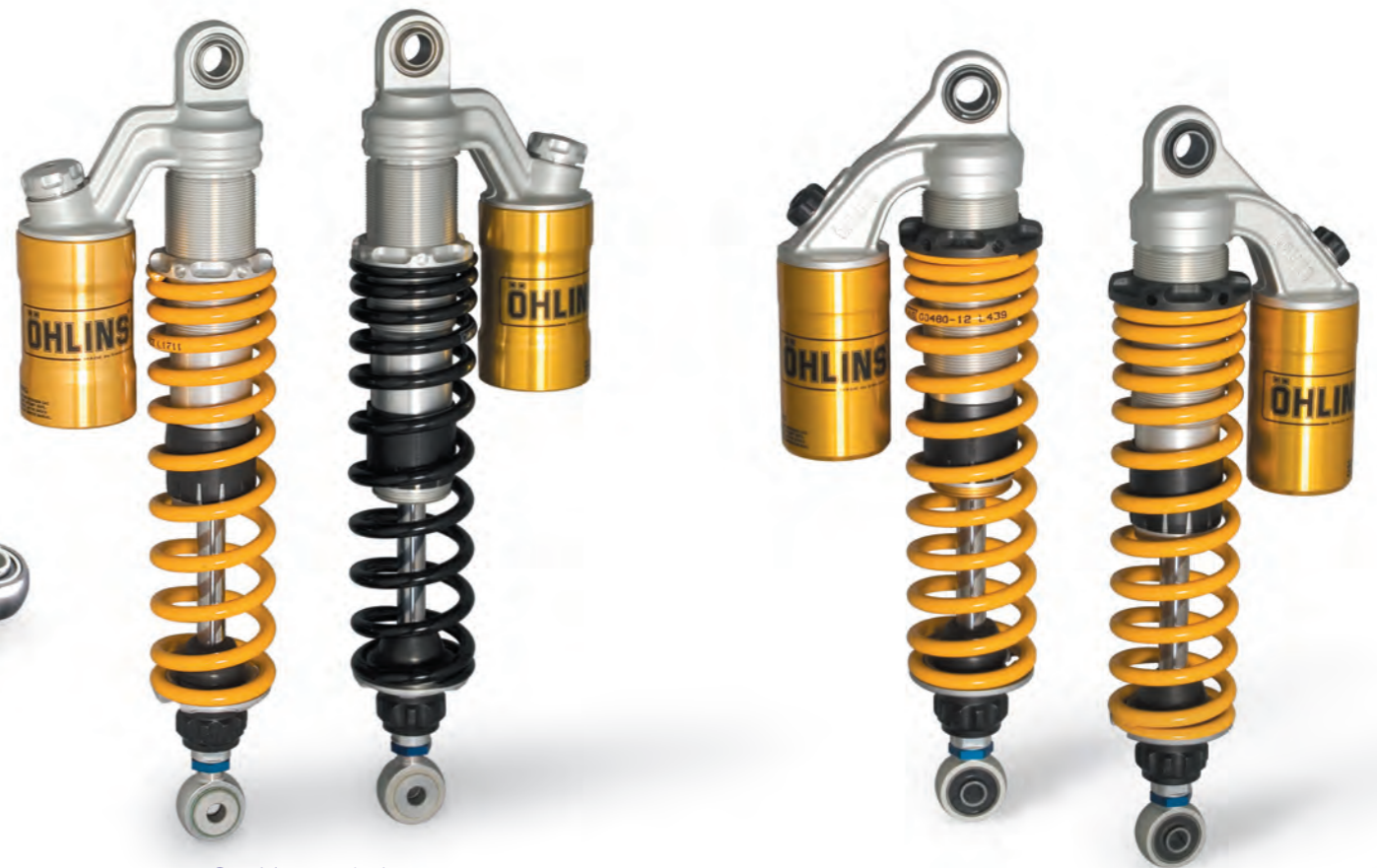


Twin Shock Absorbers

ツインにパワーを。

ライダーの腰の下に、シンメトリカルに配置されるツインショック。
「ペアで支える」…。見た目のただそれだけで、ライダーは安心を覚えるものです。
ある時期を境に、ハイカテゴリーレースからツインショックを目にする事はなくなりましたが、オーリンズはツインに対し、惰眠をむさぼっていた訳ではありません。
あくなき低フリクションの追求、正確に抽出される減衰力、その調整機構。
これらのショックアブソーバーの本質に関わる性能が、商品ジャンルの違いによって変わるはずありません。
「ライダーの思い通りにマシンをコントロールするために、ショックアブソーバーができることのすべて」…
このオーリンズスピリットが、すべてのツインモデルに脈々と受け継がれ、アップデートを重ねています。



GRANDTWIN Type S36PR1C1L

別体式リザーバータンクを備えたフルアジャスタブルショック。プリロード調整をシンプルなネジ調整式に変更。ガスとオイルを隔離するフリーピストンを大容量リザーバータンクに内蔵。性能が不安定になるキャビテーション、エアレーションを防止すると共に、高い熱放散性を誇ります。(一部モデルを除き、イエロースプリングの他に、ブラックスプリングが選択できます。)

Legend Twin Type S36PR1C1L

すべての調整機構を備えた第四世代ツインショック。リザーバー連結部に圧側4段階、エンドアイ部に伸び側30段階減衰調整機構を搭載。スプリング・プリロード調整はシングルスクルータイプ。さらに車高調整機構を装備。(一部モデルを除き、イエロースプリングの他に、ブラックスプリングが選択できます。)



SaintTwin Type S36P

別体式リザーバータンクを備えた、オーリンズ伝統のビギーバックスタイル。キャビテーション、エアレーションを防止し高い熱放散性を誇ります。3段階カム式もしくはネジ式スプリングプリロード調整機構搭載。

SmartTwin Type S36DR1L

ガスとオイルを分離するフリーピストンをシリンダー内に収めたツインショック。エンドアイ上部に伸び側減衰調整ダイヤル、車高調整機構を搭載。スプリングプリロード調整はネジ式。

CredTwin Type S36E

クレドとは、信頼を意味する。最もコンベンショナルなツインショック。オーリンズに共通する減衰発生機構は、最もポテンシャルの高い多段階層円板バレル方式で、低速域から高速域まで正確で安定した減衰力を発揮します。3段階カム式もしくは、ネジ式スプリングプリロード調整を搭載。